

(研究ノート)

現代中国の服飾と社会に関する初步的考察 —中山服と旗袍を一例に—

乗 松 佳代子

はじめに

いまから 20 年前、上海駅から汽車で南京まで旅行した。上海駅の待合室は、日本では想像もつかない大きな 1 万人収容規模であった。そこは田舎から都会に来た出稼ぎ労働者でごったがえしていた。彼等のほとんどは質素な人民服姿で、駅の職員もまた色と素材は違っていたが、肩や襟に徽章をつけた人民服であった。街で行き交う中国人のほとんどが人民服を着ていたが、西洋化した服装をしている人たちにも見かけることもあった。だが地味な色が多く、人民服の影響かと思われた。これに対し少数民族の人たちは、色鮮やかな民族衣装を身にまとい、子供を背負う帯もきれいに刺繡が施されているのが印象的であった。

そのときから 20 年が経過したが、この間、中国を訪ねる度に、服飾に関する社会状況が急速に変化しているのに驚かされる。現在の中国の服飾状況は、老若男女が競ってファッショナブルに装っているように見受けられる。

服飾デザイナーである筆者は、このように移り変わる中国の服飾状況に大変興味を抱き本小論を綴ることとした。



1987 年上海駅周辺

尚、論を進める上での若干の注意事項を予め記しておきたい。先ず衣裳の名称についてだが、20世紀初頭から中国の「国民的衣裳」の代表は、「中山服

（人民服）」と「旗袍」とされる。男性用の前者は中国では「中山服」、海外では「人民服」と使い分けて呼ばれている。なお中華人民共和国成立時、毛沢東によって改良された中山服は国民服として扱われてきた。それゆえに本小論においては「中山服」、「人民服」、「国民服」と各々の時代に応じた呼び方で記しておく。

次に、女性用の「旗袍」は「セパレーツ」、「チャイナドレス」、「唐装」など、デザインの種類においてネーミングが違うが、この場合もデザインの変化に応じて、各々適当と思われる表現をする。

第一章 現代中国における「国民的衣裳」の意味

1. 「中山服」の時代背景と社会的意義

改革開放が進み、経済が大いに発展した現在の中国では見かけなくなった中山服の起源は、20世紀初頭に、孫文によって創作されたとされる「中山服」である。1894年に、興中会を結成し、強力な革命宣伝と組織作りのために国内外において革命を呼びかけた孫文は、封建的な服装を廃すべしと、1894年に中山服を考えたといわれる。それは弁髪¹を切り、封建社会を象徴する衣裳の長袍²を脱ぎ捨て、新たに西洋から採り入れたスーツを基に考察された服装であり、中国人に愛用され、長い間革命のシンボルとされてきた。

孫文に端を発するこのスタイルが、当時の中国国民にもたらした影響は大きく、時代の流れと共に中国社会に広まり、多くの革命党員は弁髪を切り、服装を改めた。洋服の様式を取り入れた服飾文化は中国社会に新鮮さをプラスしたが、同時に人々は外国から侵略され、苦難の連續的な生活をも経験するのであった。植民地化と、同時に封建保守勢力の束縛を突き破っていく中で、中山服の誕生は現代服飾の流れにとっての分水嶺となったといえる。

辛亥革命直後の1912年に、中華民国が成立し、アジアで最初の共和制政体として発足する。民国最初の年、男女のオフィシャルドレス、フォーマルド

¹ 古くから北方民族の習俗。男子の頭髪の一部を残して刷り落し、残りを編んで長く後ろに垂らした髪形。清朝が中国本土に侵入するに及び、1644年弁髪令を発し、漢民族一般に強制し、清朝滅亡まで続いた。

² 男子用のあわせ、または綿入りの長い中国服。

レス、レギュラードレス等の昼夜服を特定する指令が議会を通過したが、男のフォーマルな昼間の服は西洋スタイルの黒のジャケット、ズボン、山高帽子、夜会服は西洋スタイルのロベとジャケットとされた。女性の場合はただ一種類のみ、清朝の漢のドレスを継続した。これは伝統的な模様の刺繡をほどこした、伝統スタイルのドレスであった。しかし孫文はロベとジャケットのスーツを採用しなかった。

中山服は革命のシンボルとして愛用され、その後の現代服飾に大きな役割を果たしたといえるだろう。中山服はほとんどの国民党の幹部が着用した。孫文の死後隨分経ってから、イデオロギー的、歴史的、意義を孫文スーツに求めようとする民衆の神話が残されている。「孫文スーツに備わった4つのポケットは、繁栄、正義、正直、恥辱感という品行の基本的な4原則として、中国人に理解されている。ジャケット、前身ごろの5つのボタンは、孫文により規定された中華民国の5つの権力を表している。それは行政権、立法権、司法権、考試権、監督権である。袖口カフスの3つのボタンは人民の原則で、民権、民主、民生である。」³

1949年10月1日の中華人民共和国成立時、中山服は毛沢東によって改良され中国の「国民服（人民服）」となる。中山服は民国時に国民党幹部が主に着用していたが、それとは対照的に中華人民共和国が誕生してから、国民服は中国国民の多くに着用される事になる。

1966年から1976年までの文化革命時、多くの国民は革命的忠誠を表すため、カーキ色の人民服を着用している。

1949年10月1日に中華人民共和国が成立するが、中山服は毛沢東によって改良加えられ、中国人の「国民的衣裳」ともいえる国民服になった。翌年、国民服は中国の国民に無料配布されたとも伝えられている。

1966年からの10年間、中国では文化大革命が進められ、毛沢東、林彪、それに「4人組」が政治、思想、文化等の闘争を行なった。このとき、国民は人

³ 黃能福 陈娟娟 钟漫天 著『中国服饰史』114頁

民服を半強制的に着用させられた。

この間、毛沢東や紅衛兵の服装に倣って、ほとんどの国民が人民服や軍服を着用している。それというのも個人が外見を気づかうのはブルジョワ傾向の表れだと見做され「伝統的な衣裳は、四旧（旧い考え、古い文化、古い風習、古い習慣）であり他方、西洋のスーツ、ネクタイ、ドレスは着る人のブルジョワ性の現れの証拠として非難された。なぜならスマートな衣裳は精神的堕落を示していたからである。大躍進や文化大革命のような政治的なキャンペーンの間、多くの人民は大きな経済、肉体的、精神的困難をこうむった。そしてこのような場合、パッチポケットの付いた衣服は選択というより必要性から着られたのである⁴。ここでいう「パッチポケットの付いた衣服」これが人民服である。

1976年9月19日、毛沢東がこの世を去了。毛沢東の死後に「四人組」が逮捕され、1978年末になると、中国は改革開放に踏み切ったが、以後、改革開放の政策の進展と共に中国の服装も急速に変わり、毛沢東思想による国民的一体感を記号化したような人民服=画一的衣裳の存在も薄れていったのである。

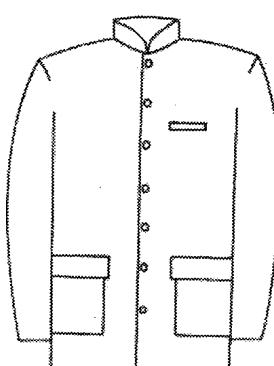
中山服（人民服）の持つ意義は、変化する政治、経済、社会状況の中で変容を見せ、自ら着用するのではなく、権力によって着用を強制され、義務付けられ、また、自らの政治的主張を代替させる服装であったといえるだろう。

2. 「中山服（人民服）」のデザイン・素材・色彩・

特徴

■デザイン

中山服（人民服）の基本型は、1894年に孫文が創作したと伝えられている。中華人民共和国建国まで西洋の風を取り入れ、学生服、軍服も中山服によく似たデザインで制作され、国民はそれぞれの生活環境に合わせて着用した。中山服（人民服）のデザイン



(図1) 中山服のデザイン
を取り入れた学生服

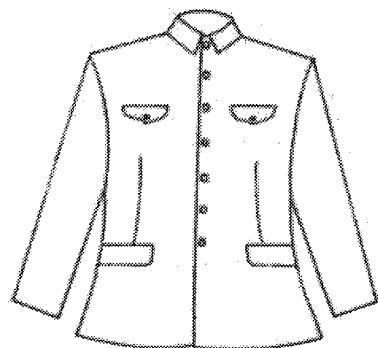
⁴ Claire Roberts『服装』23頁掲載

も何回か改良された。(図1、2、3、4)

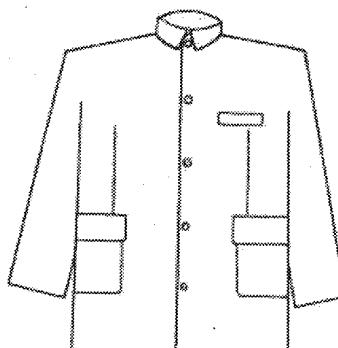
創作当時は前身ごろに7つのボタン、ハイネックカラー、前身頃の玉縁どり胸ポケットは左一つ、両サイド下あまぶた付きポケットであった。しかし国民党が政権を握った頃より前身頃中心に5つのボタンが付き、ワイシャツ台付きカラー、前身頃上下両サイドあまぶた付きアウトポケットとなり、前身頃中心に大きな内ポケットの付いた機能的なデザインに定着した。これが今日残る中山服(人民服)の原型になる。

ハンドバックを持たない生活中心の中国人であったので、このような日常生活に利便性を伴なうように衣服は合理的に製作されたと考えられる。しかし西洋の服が一般化した今日、中国国民の間ではハンドバックを必要とする服装が定着し、ファンション化された。

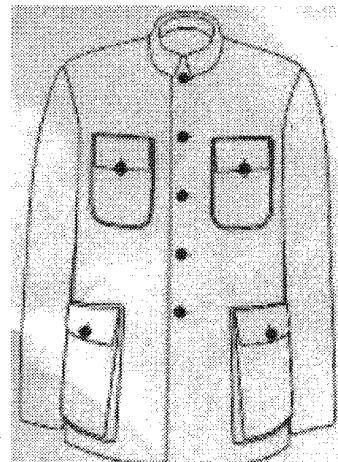
ズボンは左右に袋ポケットを目立たないように付けたデザインであり、コートのデザインは、ロングコートを中心のデザインであった。前身頃中心は比翼仕立て⁵で、いつでも重ね着ができ、羽織る状態で着用できるように制作されている。



(図2) 中山服のデザイン
を取り入れた軍服



(図3) 中山服のデザイン
を取り入れた青年服



(図4) 中山服(人民服)

■素材：高級ウールからコットン、ポリエステルに至るまで素材として扱われた。また、季節や、着用者の社会的ステータスに応じ素材が使用された。

⁵ 上前のボタンがけのところを2重にして、ボタンが表に出ないようにする仕立て。

- 色彩：濃い色、暗い色（政治の流れによって、着用する色彩は違ってくる）。
- 特徴：1つは西洋の服飾文化を取り入れ、鮮明な民主革命時代を象徴する飾り物を挿入。また東洋文化的色彩を残し、中国の「国民的衣裳」を表現している。つまり中山服（人民服）は西洋のデザイン構成と立体裁断で作成される一方、中国的な落ち着いた色合いを選んで制作されているということである。

3. 現代中国における中山服（人民服）の変遷

20世紀初頭に孫文の創作により誕生した中山服（人民服）のデザインの中には、革命、人民性がシンボリックに表現されているといえそうだ。歴史的にみて中山服（人民服）は生産面で一番多く作られる一方、経済面で中国の経済に大きな影響を与えた衣服といえる。中山服（人民服）は西洋のスーツ形式を吸収した。そして徐々にデザインは変わっていったが、人々は中山服（人民服）の持ち味を意識し、たえず新しいデザインを追い続けた。その時々の社会状況に合わせて新しいデザインによって制作された中山服（人民服）は、中国の近現代を象徴する国民的衣裳として、内外から認知されるに至ったのである。

1949年の中華人民共和国誕生時、毛沢東によって改良されて新たに誕生した中山服は「国民服」と位置づけられる。国民服は1950年頃より国民に無料配布されたとも伝えられ、共産主義イデオロギーの衣服と、“新中国”的シンボルとなる。

10年間続いた文化大革命は、毛沢東の死去によって終止符を打った。その後1970年代末に中国が改革開放に踏み切ったことは、大多数の国民服着用者は「まず生地を問題とし、縫製の質の良さを求め、デザインの目新しさをも求めて西洋を学び、その後に個性を強調するようになるのであった。」⁶

1990年初頭になると、中国の国民服着用者は街で行き交う人々の中ではほとんど見かけなくなった。行政に携る役人だけが着用しているように見受けられた。

⁶ 華梅著、施潔民訳『中国服装史』322頁掲載

ここ数年前の旧正月、延安からテレビ中継で地元の官僚が国民服を着用して胡錦濤主席と会見している情景が映し出され、中山服（人民服）を見る事ができた。しかし胡錦濤主席は西洋服の背広を着用していた。

以上を要約すると、人民服が持つ意味は変化する政治、社会状況の中で変容し、特に自ら着用するのではなく、権力によって着用を強制され、義務付けられ、また自らの政治的主張を代替させる政治的記号としての機能してきた点が指摘できるだろう。

4. 現代中国の外交と中山服（人民服）

現代中国において、中山服（人民服）は外交上の礼服でもあった。たとえば外交『中国外交辞典』を見ると、中国の政治家代表団たちが、公式の場でどのような服装をしていたかが記録されているが（後出、付表参照）建国に合わせるかのように登場し欧米からは一般に「Mao Suit」と呼ばれる人民服が矢張り外交儀式においては多用することが判る。

たとえば中華人民共和国成立直後の1949年12月、毛沢東は新中国の最高指導者として初めて外国を訪問しているがその際、人民服を着用し、ソ連のスターリンと会見している。その後、中国政府要人はアジア、ヨーロッパアフリカ等を訪問しているがその際にも例外なく人民服を用いている。それ以後、日本を訪れる中国側要人は公式の場でも、西洋式スーツを着用するようになった。

2008年8月8日開催された北京オリンピック開会式では、胡錦濤主席の人民服姿は見られなかった。他の公の席でも、胡主席はじめ、中国官僚は西洋式背広を着用していたようだ。

以上から、中国の政治情勢、対外姿勢の変遷と共に人民服使用に変化が見られることが判る。ここから人民服が中国政府が内外に示す政治姿勢を信号化したものであることが指摘できるのだ。

以下に、1949年から現代まで、中山服を外交上着用した記録を掲げる。

年	月	行事挙行国	中国外交上の歩み	中国側主要人物
1949	12	ソ連	新中国の最高指導者が始めて外国を訪問。スターリンと会見する。	毛沢東主席
1954	7	スイス	朝鮮問題と、インドシナ問題を平和的に解決するためのジュネーブ会議に参加。	周恩来総理
1954	6	インド	インドのネール首相との会見。訪問中に発表された共同声明には、2カ国原則を取り入れ、5項原則をとり入れた。さらにこの5項原則を国際関係の綱として呼びかける。	周恩来総理
1955	4	中国	アジアアフリカ会議にてスピーチする。	周恩来総理
1957	4	ソ連	ソ連最高ソビエト会議の議長、フルシチョフと共に儀仗隊の閲兵を受ける。	毛沢東主席
1959	10	中国	中華人民共和国成立十周年に際し、首都空港にて。	中央委員会毛沢東主席 中華人民共和国 劉少奇主席 全国人民代表大会常務委員会朱徳委員長 國務院總理周恩来
1960	4	ビルマ	ビルマの民族衣装を身にまとい、ビルマ首相、友人たちと水まつりを鑑賞。	周恩来総理
1961	5	中国	中国代表団を率い、ラオス問題を。	陳毅副総理
1963	4	インドネシア	演芸を鑑賞し、インドネシアの伝統楽器「アンゴロン」に触れる。	劉少奇主席
1963 ～	12	14カ国	アジア、アフリカ、ヨーロッパを訪問。	周恩来総理、陳毅副総理兼外相
1964	11	ソ連	モスクワにロシア革命47周年記念活動に参加。	周恩来総理
1965	9	中国	中国の外交政策と国際問題について重要な談話を発表し、中国人民が国家の主権と民族の独立を守る決心を発表。	陳毅副総理兼外相

現代中国の服飾と社会に関する初步的考察—中山服と旗袍を一例に—

年	月	行事挙行国	中国外交上の歩み	中国側主要人物
1965	9	中国	北京空港でソ連の指導者コスイギンと再会、當時緊張していた中ソ関係を緩和。	周恩来総理
1969	12	中国	毛沢東主席は米国友人のスナーと面会した時、ニクソン大統領の中国訪問を要請した。	毛沢東主席
1971	7	中国	米国大統領補佐官キッシンジャーと会見。	周恩来総理
1971	11	ニューヨーク	中華人民共和国代表団は初めて国連大会に出席した。代表団長と出席者他4名参加、記者たちの注目的になる。	団長喬冠華 副団長黃華 代表符浩、陳楚、熊向軍
1972	9	中国	田中角栄首相が中国を訪問した時、両国首脳の間で中日共同声明に調印し、両国関係は正常化に向けて動きだした。	毛沢東主席
1973	9	中国	毛沢東主席は中国を訪問しているフランスのポンピュドウ大統領と会う。	毛沢東主席
1974	2	中国	ザンビア大統領カウンダに会い、談話中第三の世界の思想を打ち出した。	毛沢東主席
1975	4	中国	毛沢東主席は訪問している朝鮮国家主席金日成と親しく握手をかわす。	毛沢東主席
1975	5	フランス	フランスを訪問。フランス人民の熱烈な歓迎を受ける。	鄧小平副総理
1976	5	パキスタン	パキスタン総理ブットーと会う。	毛沢東主席
1978	8	中国	《中日平和友好条約》調印式は北京で行なわれる。外交部長黃華と日本国園田直外務大臣と両国政府を代表して調印し、文書を交換する。	外交部長黃華
1978	10	ユーゴスラビア	チトー大統領は宴会で祝杯を挙げる。	國務院総理華國鋒
1978	11	日本	日本を訪問、新幹線に乗って京都を訪問する。	鄧小平副総理 鄧小平夫人
1979	1	タイ	タイのクリアンサク総理と共に記者会見をする。	鄧小平副総理
1979	1	アメリカ	アメリカを訪問した時、カーター大統領と宴会で祝杯をかわす。	鄧小平副総理
1980	10	ミャンマー	ミャンマーのネウイン大統領、と会見。	鄧小平副総理

年	月	行事挙行国	中国外交上の歩み	中国側主要人物
1982	9	中国	中国を訪れている、英國のサッチャー首相に会う。	鄧小平主任
1984	4	中国	中国を訪れたアメリカのレーガン大統領と会う。	鄧小平主任
1987	11	フランス	フランスを訪問した時、ミテラン大統領と会談する。	李先念主席
1988	1	中国	外交部副部長と、ポルトガルの大統領バ雷リオと本国政府を代表して中ポ、マカオ問題に関する共同声明に調印する。	外交部副部長周南
1988	5	中国	インド総理ラジーヴ・ラトナ・ガンディと会見する。 1954年にネール総理が中国訪問以来の訪問である。	鄧小平主任
1989	2	中国	中国を訪問している米国大統領ブッシュと会見する。	鄧小平主任
1989	5	中国	今回の訪問を通して鄧小平とゴルバジョフの間に「過去を結束して、未来を切り開く」について会談し、中ソ関係の正常化を実現した。	鄧小平主任
1989	11	中国	北京の釣魚台迎賓館でタンザニア革命党主席ニラと会見する。	鄧小平主任
1990	5	中国	北京で中国訪問中のエジプト大統領ムバラクと会見する。	鄧小平主任

出典：『中国外交辞典』に基づき筆者作成。

5. 「旗袍」の時代背景と社会的意義

■時代背景

「旗袍」は満州族に伝統衣裳に由来する長衣で、「中山服（人民服）」に前後して流行した女性のファッショնである。

1911年頃、中国の女性ファッショնは女性解放、教育の追及、雇用、自立など新時代の生活に影響された。女性の風俗は急速に変化したが、その一例を同年に始った纏足廃止運動にみることができる。

1930年には「現代文明」が叫ばれ、「モダンガール」が誕生した。また、この時同時に、時代の先端を行く可愛いモデルを多用した上海刊の『良友』というモダン雑誌が出版され、大人気となる。このような時代の風潮の中で男性の

中山服に平行して、旗袍が「国民的衣裳」に位置づけられることとなる。

1949年の中華人民共和国建国は、中国の女性のファッショնは毛沢東政治によって強く影響されることになる。

■社会的意義

かつて中山服が全盛だった頃、旗袍を着た女性と中山服を着た紳士が連れ添って公の場に現われる。入っていく姿は極めて見晴えがしたと、當時を偲ぶ中国の友人は話してくれた。また、旗袍は華やかな衣裳でもあるので、戦地の慰問への華やかな存在でもあった。

現在、一般的には現在風にアレンジしたチャイナドレス風ツーピースが市場に出回っている。これは着方を楽しめるので、人々から重宝がられ愛用されている。また上着だけの「唐装」は男女に愛され、素材、色彩の変化で重宝がられている。

数年前中国映画の『我的父亲母亲』⁷が上映されたが、主役の女優章子怡が唐装を上手に着用、出演している。その映画が公開されてから、彼女の着た唐装はとても人気となり、中国人の結婚披露宴で花嫁の憧れのお色直しの衣装になっている。特に結婚式の披露宴では、華やかなシルクサテンの素材ときれいな刺繡の生地が用いられているので花嫁を引き立たせ、会場の雰囲気を明るくするとあって、とても人気があるとのこと。

現在は華やかな祝宴の場、公務、外交上の付き合いなど、参加する女性がチャイナドレスを着る事で、その場に華を添える事になる。今日中国では有名な女優のゴン・リーが、外国の映画授賞式でチャイナドレスを着用した。また、2000年のモスクワで2008年の北京オリンピック開催地が決定した際、オリンピック招致委員の中国代表が4分間のスピーチを行ったが、彼女はチャイナドレスに身を包み、とてもすてきな装いであった。

2001年上海で開催されたAPEC首脳会議で、6カ国代表者は唐装を着用した。その中でもロシアのプーチン大統領の唐装（図5）ファッショնは、最高の人気であった。ちなみに唐装というネーミングは、この時首脳たちの服をデザインしたデザイナーが、チャイナターン「唐人街（チャイナタウン）」に

⁷ 2000年上映、中国映画。『我的父亲母亲』

ちなみにつけたネーミングだといわれている。（2004、
06、20 人民日報）

2008年のオリンピック大会は北京市を中心に開催される。国際的祭典の中で、中国の服飾文化、シルク生地のすばらしさを全世界に伝える良いチャンスであったように思う。特に旗袍は華やかな伝統を基礎とする国民的衣装なので、記号化された中国文化として内外から注目されることになった。

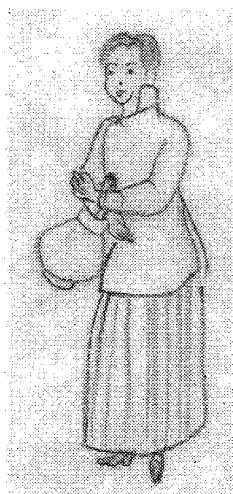


（図5）唐装を着ている
ブッシュ大統領

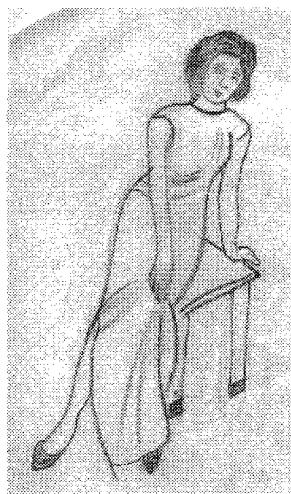
6. 「旗袍」のデザイン・シルエット・素材・色彩・特徴

■デザイン・シルエット

「旗袍」は、時代背景と社会状況に応じて制作されたデザインがいくつかある。満州族から伝わってきた頃のセパレーツ（図6）、中山服と共に流行したチャイナドレス（図7）、2001年に上海で開催されたAPEC首脳会議で人気集中した唐装などのデザインがある。シルエットは様々であるが、シルク素材が着用する人のボディにマッチしてどのデザインもきれいなシルエットをみせる。



（図6）セパレーツ



（図7）チャイナドレス

■素材：シルク（サテン・デシン）

■色彩：華やかな色合い。中国の重みのある伝統柄がテキスタイルの段階で織られていることが多いのが特徴である。

7. 「旗袍」の現代中国における変遷状況

民国時代にチャイナドレスが誕生して90年、満州族から伝わってきた旗袍であるが、中華人民共和国前後から現在に至るまで、複雑に変化して行く政治

社会状況の中で、旗袍の変容は著しかった。少くとも建国から改革開放初期の間はチャイナドレスを着用する例は多くなかったように思える。

現在旗袍にはセパレーツ、チャイナドレス、唐装などの諸々の変様がみられるが、いつどのような条件の下で変化がみられるようになったのかは、改めて考察を深めたい。

第二章 中華人民共和国建国当時の国民的服装、現在の存在についての聞き取り調査

1. 「体験聞き取り調査書」「資料1」参照

中国社会の「国民的衣裳」である人民服と旗袍は、近代社会において歴史的背景と共に中国社会で一般化し、中国人の間で大変重要な役割を果たしてきた衣裳である。

1949年の中華人民共和国建国と共に、中国に生活する人々の服飾文化も急激な変化の時代を迎えた。

激動の時代の中で人々は厳しい社会生活を強いられ、それに応じて服飾文化も大きな影響を受けることになった。このような時代背景を基に、「社会状況と共に変化してゆく国民的衣装が人々の心の中にどのように受け止められているのか？」を現地において、聞き取り調査を試みた。以下は、調査結果に対する初步的考察である。

調査の対象は、1949年の中華人民共和国成立時の年齢が30歳（現在60歳から90歳前後）までの男女とした。

2. 聞き取り調査についての初步的考察

中国は広大な国土であり、今回は残念ながらその全てをカバーできていないが、現時点では可能な限りのサンプル数の収集を多くの知人の協力を得て行ない、調査を実施することができた。

そして調査結果の分析を進めるうちに、中国の服飾文化が時代背景に大きく影響を受けながら変化していく姿が見えてきた。

現代中国に誕生した中国伝統衣装の中山服と旗袍。その中山服が中華人民共和国の誕生と共に毛沢東の手によって改造され、さらに中国の国民服として誕生した。その国民服が中国国民の間でどのように活用され、彼等の心の中でどのように受け止められていたのか旗袍はどのような存在であったのかを考えてみる。

質問事項「1」の回答から考察すると、政治が変わり、国民服が中国国民のシンボルマークになったが、幹部、国家公務員だけは国民服を制服として着用、彼等には国から無料配布されていたことが判る。しかし一般市民には国民服の無料配布はなく、国民服を着用したい人は当時物資の配給制での配布された生地で、自分で作ったようだ。当時の一般市民は、中国式服装を着用している人が多かった。

質問事項「1」「2-1」によると、特に中国の対外港湾都市（天津、上海、青島）とその周辺では、人民服の多くが着用されていたようである。

質問事項「2-2、3」によると、1966年に中国に文化大革命が起こったときから国民服は公務員の制服だけではなく、中国政治のイデオロギーのシンボルとして国民は半強制的に着せられ、着用しなければならなかったように思える。当時は西洋式服装を着用することだけでブルジョア階級とみなされ、非国民扱いされたということだ。また、旗袍は着用できる環境ではなかった。この当時、ほとんどの女性は男性と同じ灰色、青、緑と暗い色彩中心の人民服を着用させられていた。

質問事項「2-3」に見られるが、内モンゴル（オルドス市、フフホト市）では文化大革命の時、伝統的な民族衣装は没収され焼却される傾向が強かった。当時12歳と15歳の女子中学生だった人の回答に、「当時中学生だった。緑の人民服、帽子も緑だった。紅衛兵の出入りが多く、民族衣装は没収されて焼かれたのが多かった」との声がそのことを物語っている。なお、文革当時の社会状況は不平等で、友達を批判することが日常化していたことが、聞き取り調査の中で「不安な社会生活だった」との解答から判明する。青島市で当時9歳だった男性は、文化大革命時代を振り返って「社会状況は激動だった」と話す。

その当時の旗袍は派手な衣装としての扱いを受けたが、体験記の声をまとめ

てみると、日常は余り着用できなかった。だがチャイナドレスは夏、秋に着用、コート下として着ていくこともあったよう見られる。文化大革命以後、旗袍は華やかなのでホテルやレストランの制服に、また祝宴の席に着用するよう移り変わっていった。

質問事項「3-1、2」のデーターによると、旗袍を着用する年齢は20歳から40歳までの女性が着用するという回答が多くた。チャイナドレスはシルエットがスリムなので見た感じはすてきだが、着用するにはスリムが条件となる。よって、唐装の方が羽織る感覚で着こなすことができ、万人向きであるので、着用者は多いと見られる。

1978年に中国は改革開放政策に踏み切った。農業の各戸経営、企業自主権の拡大、市場経済の推進、対外開放による外国資本力技術の導入などを内容とする政策が進められた。多数の人民服着用者は先ず生地を問題とし、縫製の質の良さとデザインの目新しさを求め、選択の方向としては西洋を学び、その後には個性を強調することになる。質問事項「4」「5」で、改革開放政策後の国民の声は上記に述べた内容を示しているといえるだろう。

質問事項「6」では、現代中国の冠婚葬祭の服装について質問したが、ほとんどの人たちがお祝い事では西洋式服装で、喪に関しての服装は黒色を着用すると答えている。たぶん住んでいる環境に応じて民族衣装を用いる可能性もあるのではないかと理解した。調査の中で吉林省に住む朝鮮族の方はいつも民族衣装を着用しているという回答が多く見られた。この点は後の考察に待ちたい。

質問事項「7」では、中国社会での服装状況をお尋ねしたが、現在はほとんどが開放的でデザインの自由があり、カラフル。巷で出会う人々はファッショントを楽しんでいることを示している。

今回の聞き取り調査は初歩的な試みであったが、今後機会をみて多くの人たちの声を聞き、アンケート形式で本格的に新中国誕生から改革開放までの広い範囲で彼等の服飾体験、デザイン感覚を考察してみたい。

第三章 移り変わる現代中国の「国民的衣裳」の意味

20世紀初頭から1970年代末に、中国が改革開放に踏み切るまで、中山服（人民服）と旗袍は中国人の服装の中心であった。

改革開放に踏み切ってから、「健康は食文化から、おしゃれは西洋を学べ」のスローガンをモットーに人々は西洋の生活文化への関心を示し、「国民的衣裳」に关心をしめさなくなってしまった。だが唐装だけは着易く便利であり、現在も羽織物として人々の間で重宝がられている。

2007年の旧正月、オリンピック会場予定の北京市で「国民的衣裳」が現代中国の社会でどのように受け止められているのかを考察してみた。旧正月の3ヶ日、北京市中心の王府井を訪ねた。旧正月なので、「国民的衣裳」を着て装っている人たちに出会えることを期待したが、多くは普段着のままであった。ただ、吉林省、河北省、山西省から王府井を訪れた人の中で、唐装を着ている人数人に出会った。どうやら地方においては、「国民的服装」を着用する人が多いということだろう。

北京を訪れた後、内モンゴルのフフホトを訪れた。巷を行き交う中、民族衣装を着た2歳半の可愛い子供の、母親と散歩する情景に出会うことが出来た。

なお、内モンゴルの豊かな家庭では昔から旧正月にモンゴル民族衣装を家族中が着用し装いを新たにして、新年を過ごすことであった。

大きく移り変わる現代中国服装の中で、少数民族は観光ブームに合わせながらも自分たちの伝統ある民族衣装を守り続けている。中国の観光地を訪れる時、華やかに衣装を身にまとい、装った彼等に出会うことが多い。今回も旧正月の衣装について取材した折、内モンゴルのはおり物中心の華やかな装いに対称的な被り物中心の伝統衣装、民族服を着用している西安市の回族の集落をも訪れた。

少数民族の民族衣装の象徴は「真」、「善」、「美」の存在感を表面化した服装といわれる⁸。今回（2007年2月26日～28日）旧正月に内モンゴルのフフホトと回族の民族衣装の取材が出来た。モンゴルと比べて回族は、現在もイスラム教を基本とする民族衣装のデザインがなされている。特に女性は顔の周りを

⁸ 苏日娜 编著『少数民族服饰』1頁

露出しない教えを忠実に守っている。また、宗教観にこだわる質素な伝統衣装である。今回、二つの民族衣装を取り上げたか、伝統ある民族衣装のシルエットから考える時、対照的な装いといえる。これらの点を、今後のわたくしの研究対象と考えたい。

現代中国の服装を服飾デザイナーの視点から考察すると、多くの人々はファッション化が進んでいる中、楽しんで衣服に挑戦しているといえる。その中で何が自分にあっていているのか、どれが良い製品なのか。それぞれ着装する人が、時代に合わせて衣服の価値を判断している。個性的な服装を考える時、社会生活の安定化が前提条件となるだろう。現代中国において「国民的衣裳」は、時代のニーズにマッチしているかを改めて問われるのではなかろうか。

服装は、生活に最も密着している存在である。ファッション化が進み、人々は多くの衣服に挑戦している。その中で、何が自分にあってているのか、どれが良い製品なのか。それぞれ着用する人が、ここに衣服に関して価値判断をきめていく時代になってきた。中国もまたそのような時代に入ってきたということだと考える。

おわりに

今回漢族の服装を中心に中山服（人民服）と旗袍を一例にしながら、移り変わる現代中国のそれにまつわる社会状況との関係を考察してみた。

今後、国民的衣裳が中国社会でどのような形で扱われていくのか。より深い考察を加えながら、服飾文化に象徴される中国の生活文化の変遷を分析していくたいと思う。

参考文献

- Claire Roberts『中国服飾史』Chinese Dress 1700s — 1990s POWERHOUSE MUSEUM
1997年1月香港出版社
- 刘志琴，罗检秋著『近代社会変遷』浙江人民出版社 1997年3月出版
- 黄能福，陈娟娟，钟漫天著『中国服饰史』文化艺术出版社 1998年1月北京出版
- 周讯，高春明著『中国服饰大辞典』上海辞书出版社
- 徐海荣著『中国服饰大辞典』华夏出版社 2001年1月北京出版社

安毓英, 金庚荣著『中国近代服饰史』中国工业出版社 1994 年 4 月
新元访谈『把服饰看』中国纺织出版社 1996 年出版
华梅著, 施洁民译『中国服饰史』百帝社
北京: 世界知识出版社『中国外交辞典』 1999 年出版
中国外交史料馆『外务省记录总目录』 1993 年发行
程德培, 样样『良友』上海社会科出版社 2000 年 1 月出版
李子云, 陈惠稣, 成平『百年女性形象』珠海出版社 2006 年
陶红, 自洁, 任薇娜『回族服饰文化』宁人民出版社
苏日娜『少数民族服饰』中国社会出版社 2006 年 5 月 8 日
方舟章益『中国现代名人珍闻轶事』中国华侨出版公司 1989 年 9 月第一出版
华梅, 施潔民『中国服装史』白帝社 2003 年 4 月 4 日出版
<http://www.touekiki.com/cyan.htm> 2002 年 5 月 8 日
<http://jafic.net/shopmov000802/jinminn.html> 2002 年 6 月 15 日
<http://www.people.ne.jp/2001/09/jp20010906.9049html> 2006 年 7 月 2 日
<http://fine.tok2.com/home/pemgzi/tomoko/putin01.htm> 2006 年 7 月 2 日
<http://www.e-kampo.org/neword/t4.htm> 2006 年 7 月 2 日
<http://www.touekiki.com/tkrekishi.htm> 2006 年 7 月 2 日

「資料1」問題提議によろしくご協力お願ひいたします。

1. 1949年新中国建国当時、あなたが住んでいた地域では国民の服装状況はどうでしたか？
2. 当時、あなたのお住まいは？

地域	当時の年齢	性別	回答内容
北京市	28歳	女	女性は皆旗袍を男性は長衫、中山服スーツ等様々。長衫を半分以上が着用。下層平民はセパレーツ式。中国式服装を着用。
北京市	4歳	女	北京の人々は多く中国式の服を、ある男性は中山服、ある女性はチャイナドレスを着用。
北京市	10歳	男	ほとんど人は中国式の服を、少数の女性がチャイナドレス、少数の男性が中国服。
北京市	6歳	男	新中国建国までは多くの人が主に中山服、チャイナドレスや長袍を着用。
北京市	2歳	女	昔の写真を見ると、当時の女性はレーニン服を着ていた。男性はわからぬ。
オルドス市	12歳	女	男性は長袍、女性は短袍を中心着用。
フホト市	15歳	女	中山服は役人だけ。平民は自分で中国式服を作った。
吉林省	9歳	女	白いジュゴリ、黒いチマ。男性は中山服、ハンボクを着用。
天津市	3歳	女	男性は主に長袍、女性は旗袍のセパレーツを着用。
天津市	18歳	女	自分で中山服を作り着用。
無錫市	12歳	女	男性は長袍という伝統服が多く、女性はチャイナドレスの上着とズボンやツーピース式が多かった。
南京市	18歳	女	田舎にいたので、中国伝統服が多かった。
南京市	17歳	女	旗袍というチャイナドレスが多かった。
上海市	25歳	男	中山服、他中国式服を着用。
上海市	14歳	女	自分で中山服を作り着用。
湖南省	13歳	女	わからぬ。
青島市	9歳	男	お役人は中山服、一般市民は中国式服装。

2. 孫文によって創作された中山服を改造し、中国国民服として毛沢東主席が新中国建国当時採用した国民服は、當時あなたの住んでいた、地域で着用されましたか？

地域	当時の年令	性別	回答内容
北京市	28歳	女	着用されなかつた。1950年～54年頃まで、ほとんどの人はレーニン服を着用。
北京市	4歳	女	中山服は国家公務員、一般市民は中式服着用。
北京市	10歳	男	建国後、国の指導者は皆中山服、各地の指導者も中山服を着始めたが、偏狭の地ではやはり中国式の服を着用。
北京市	6歳	男	当時中山服を着ていたのは国家公務員と会社員であった。
北京市	2歳	女	中山服、は中国で一世風靡した。
オルドス市	12歳	女	少しの人が着ていたよう記憶している。
フホト市	15歳	女	モンゴル服を自分で作って着用。長袍また、袖なしのチャイナドレスも作って着用。
吉林省	9歳	女	中山服を着用。
天津市	3歳	女	主に中山服は、政府役人関係が着用。
天津市	18歳	女	主に中山服は、役人関係が着用。
無錫市	12歳	女	役所関係に勤めていた人たちが着用。
南京市	18歳	女	田舎では、着る人がなかつた。
南京市	17歳	女	主に男性の着用が多かつた。
上海市	25歳	男	中山服は、かなり周りの人たちが着ていた。
上海市	14歳	女	役所関係に勤めていた人たちが着用。
湖南省	13歳	女	中山服を着ていた人は見かけたが、少なかつた。
青島市	9歳	男	周辺の多くの人たちが着ていた。

2-1. 当時国民服は国民全体に無料配布されたと聞いていますが、あなたが住んでいた地域ではどのようにでしたか？

地域	当時の年齢	性別	回答内容
北京市	28歳	女	国家公務員だけは仕事着として無料配布、それは文革終結まで。
北京市	4歳	女	供給製の時期に配付されていた。但し特定の仕事に携る人たちで、郵便局、鉄道員など。
北京市	10歳	男	無料配布ということはきいたことがない。
北京市	6歳	男	無料配布ということは聞いたことがない。
北京市	2歳	女	勤務先に配られた制服しか知らない。
オルドス市	12歳	女	役人だけが配付されたと思う。
フフホト市	15歳	女	記憶にない。
吉林省	9歳	女	国家公務員（特に幹部）以外は自分で作って着用していた。
天津市	3歳	女	無料配布ということはきいたことがない。
天津市	18歳	女	無料配布ということはきいたことがない。
無錫市	12歳	女	一部の幹部と、国営企業の労働者。
南京市	18歳	女	記憶にない。
南京市	17歳	女	革命に参加した人は幹部服として、無料配布された。一般の女性は自分で作った。
上海市	25歳	男	無料配布ということはきいたことがない。
上海市	14歳	女	無料配布ということはきいたことがない。
湖南省	13歳	女	生活物資全て配給制だった。衣服もその一つで製品化したのではなく、素材が配られたから皆自分で作った。
青島市	9歳	男	地方ごとに国から任せられていたと聞いている。当地は役人だけが無料配布だった。

2-2. 1968年～1978年の文化大革命時代、あなたの住んでいた地域の人々の服装はどうでしたか？

地域	当時の年齢	性別	回答内容
北京市	28歳	女	旗袍は無論、スーツ姿も見られなかった。中年以下は皆軍服。女性は灰色、緑、青しかきていた。
北京市	4歳	女	軍服が最も多かった。灰色、青、緑。
北京市	10歳	男	軍服が最も多かった。灰色、青、緑。
北京市	6歳	男	この時期は皆深い色の中山服着用。
北京市	2歳	女	1966年から1976年、文革期間中は軍服が多くた。紅衛兵運動が盛んだったから。
オルドス市	12歳	女	暗い色ばかり着用。
フホト市	15歳	女	暗い色ばかり着用。
吉林省	9歳	女	軍服か、朝鮮の民族衣装を着用。
天津市	3歳	女	主に軍服が多く、灰色、青色。中山服のデザインは変わった種類があった。
天津市	18歳	女	西洋式服装
無錫市	12歳	女	軍服、中山服も多かった。
南京市	18歳	女	軍服、中山服も多かった。
南京市	17歳	女	軍服、中山服も多かった。一般の女性の上着は昔の伝統衣装もあった。
上海市	25歳	男	中山服、他、一般の人は中国式服を着用。
上海市	14歳	女	西洋式服装
湖南省	13歳	女	ほとんど人民解放軍と似た服。紺、黒、カーキ色など暗い色を着用。
青島市	9歳	男	軍服と同じデザインが多かった。

2-3. あなたが過ごした文化大革命時代の社会状況はどうでしたか？

地域	当時の年齢	性別	回答内容
北京市	28歳	女	至って平穏で、文化大革命以前とは変わらなかった。
北京市	4歳	女	軍服をほとんど着用。
北京市	10歳	男	文革中、チャイナドレスを着用すると批判された。
北京市	6歳	男	激動だった。
北京市	2歳	女	激動だった。
オルドス市	12歳	女	當時中学生だった。緑の人民服、帽子も緑だった。紅衛兵の出入りが多く、民族衣装は没収され、焼かれたのが多かった。
アルホト市	15歳	女	當時中学生だった。緑の人民服、帽子も緑だった。紅衛兵の出入りが多く、民族衣装は没収され、焼かれたのが多かった。
吉林省	9歳	女	困難だった。紅衛兵の出入りが多く批判的で、一般市民は衣服もほとんど中山服（手作り）の暗い色を着用。
天津市	3歳	女	比較的穏やかだった。
天津市	18歳	女	社会は不平等。批判的な世の中だった。
無錫市	12歳	女	派閥間の闘争が激しく、最初の数年間は混乱していた。70年代に入ってから、社会が安定、普通に生活できるようになった。
南京市	18歳	女	よくわからぬが、皆一緒に食事して生活レベルも皆同じだった。
南京市	17歳	女	比較的穏やかだった。
上海市	25歳	男	貧乏し、自由もなく、何をするにも皆同じようにさせられた。
上海市	14歳	女	社会は不平等。友達を批判し、不安な社会状況だった。
湖南省	13歳	女	記憶にない
青島市	9歳	男	激動だった。

3. 現在、旗袍（チャイナドレス）は、あなたの地域では着用されていますか？

地域	当時の年令	性別	回答内容
北京市	28歳	女	いいえ
北京市	4歳	女	少ない
北京市	10歳	男	少ない
北京市	6歳	男	少ない
北京市	2歳	女	余り見かけない。お祝い事に着用。
オルドス市	12歳	女	満州服のあと、チャイナドレスを着用するようになつた。
アホト市	15歳	女	若者、老人が来ているのを見かける。
吉林省	9歳	女	余り着ない。
天津市	3歳	女	余り多くはない。
天津市	18歳	女	余り多くはない。
無錫市	12歳	女	最近リバーバルで着る人が増えてきた。
南京市	18歳	女	時々着用。
南京市	17歳	女	現在は礼服に着用。
上海市	25歳	男	いいえ
上海市	14歳	女	はい！
湖南省	13歳	女	はい！
青島市	9歳	男	少ない。

3-1. 旗袍（チャイナドレス）の着用年齢？

3-2. 旗袍（チャイナドレス）はいつ、どんな時に着用されていますか？

地域	当時の年齢	性別	3-1	3-2
北京市	28歳	女	ほとんど見たことない。	ホテルやレストランでみかけるだけ。
北京市	4歳	女	30歳～40歳位だが、ほとんど見かけない。	有名レストランで案内係りが着用しているのを見かける。
北京市	10歳	男	20歳～40歳位で、あまり見かけない。	一般的にはイベントの時、案内係が着用するのを見かける。
北京市	6歳	男	中年以上。	主だった時だけ着用。
北京市	2歳	女	若くてスタイルの良い人が、イベントで着用。	普段一般市民は着ない。
オルドス市	12歳	女	若者から中年まで。	正式の場所。レストランの制服として着用。
ワホト市	15歳	女	年齢の規制。	正式の場所。レストランの制服として着用。
吉林省	9歳	女	ほとんど見たことない。	チョゴリ着用、チャイナドレスは着ない。
天津市	3歳	女	20歳代が多い。	夏、秋に着用が多い。
天津市	18歳	女	25歳～40歳位まで。	夏が比較的多く、冬もコート下に着用。
無錫市	12歳	女	結婚した女性が多い。	旧正月の宴会や結婚式の時着用。
南京市	18歳	女	若い人が多い。	正式の場所に出る時着用。
南京市	17歳	女	30歳～50歳位い。	正式な場所、おしゃれな好きな人は自分に似合うデザインをプラスして改良して着る。
上海市	25歳	男	18歳くらい	はつきりしていない。
上海市	14歳	女	25歳～35歳位まで。	はつきりしない。
湖南省	13歳	女	中年の女性が多い。	普段一般市民は着ない。ファッションショーや見る機会がある。
青島市	9歳	男	20歳代が多い。	祝賀会での会場で見かける。

4. 改革開放後、あなたの生活地域での服装が、西洋化の傾向になつたのはいつ頃からですか？

地域	当時の年齢	性別	回答内容
北京市	28歳	女	80年代半ばから、一気に中山服が消えた。
北京市	4歳	女	1989年以後、服が急激に多様化、色彩もカラフルになった。
北京市	10歳	男	80年代半ば、服が急激に多様化、人々はファッショナブルになり、西洋化がうけつがれれるようになった。
北京市	6歳	男	80年代初期、服が多様化し始めた。
北京市	2歳	女	80年代初期、服が多様化し始めた。
オールドス市	12歳	女	80年代後半から。
フホト市	15歳	女	80年代後半から。
吉林省	9歳	女	1990年初期頃から。
天津市	3歳	女	80年代初期から。
天津市	18歳	女	80年代初期から。
無錫市	12歳	女	80年代に入つてすぐから。
南京市	18歳	女	70年代後半から。
南京市	17歳	女	80年代に入つてから。
上海市	25歳	男	記憶にない。
上海市	14歳	女	記憶にない、
湖南省	13歳	女	80年代後半から。
青島市	9歳	男	80年代初頭から。

5. 現代、あなたの地域に住む人々の旧正月に着用する服装はどのようにですか？

地域	当時の年齢	性別	回答内容
北京市	28歳	女	普段と変わらない。
北京市」	4歳	女	普段よりもっときれいな服装、それぞれ異なる。
北京市	10歳	男	新しい服、唐装、スーツなど着用。
北京市	6歳	男	唐装、皮製の服着用。
北京市	2歳	女	唐装、特に龍の紋様人気で男女共着用。
オルドス市	12歳	女	西洋式服装、
フホト市	15歳	女	西洋式洋服、チャイナドレス、民俗服。
吉林省	9歳	女	男性は背広、女性はハンボク着用。
天津市	3歳	女	西洋式服装、
天津市	18歳	女	西洋式服装
無錫市	12歳	女	伝統的な服を着る人を
南京市	18歳	女	普段着と科あらないが多少おしゃれっぽくする。
南京市	17歳	女	普段着であるが、寒いので皮のコート、ジャケットを羽織ることがある。
上海市	25歳	男	普段着着用。
上海市	14歳	女	レイニン服、西洋式服装、毛皮コート。
湖南省	13歳	女	西洋式服装、
青島市	9歳	男	西洋式服装、

6. 現代、あなたの住んでいる地域の人々は、冠婚葬祭時、どのような服装をしますか？

地域	当時の年令	性別	回答内容
北京市	28歳	女	結婚式では新郎がスーツ、新婦がドレス。来客の男性は背広スーツ、女性は普段着。
北京市」	4歳	女	結婚式では新郎がスーツ、新婦がドレス。来客の男性は背広スーツ、女性は普段着。
北京市	10歳	男	結婚式には赤、緑、などカラフルな服が多い。葬式は白、黒を着る。
北京市	6歳	男	新郎新婦主に洋式の礼服を着る。伝統衣装を着用する人もいる。葬式は黒色。
北京市	2歳	女	現在若年の結婚の際、ドレスを着るのが普通。普段は好き放題。
オルドス市	12歳	女	結婚式はウェディングドレスが新婦、新郎スーツ、民族衣装、喪服は黒のスーツ着用。
フホト市	15歳	女	お祝い事はウエディングドレス。
吉林省	9歳	女	結婚式はハンボク、葬儀は一般的服装で地味な色を着用。
天津市	3歳	女	西洋式服装中心。
天津市	18歳	女	西洋式服装中心。
無錫市	12歳	女	伝統衣装を着る人が少なくなった。
南京市	18歳	女	ほとんどが西洋式服装。
南京市	17歳	女	南京も昔と変わってマンションで暮らす人たちが増えてきた。
上海市	25歳	男	決まりがない。
上海市	14歳	女	普段着、レイニン服着用。
湖南省	13歳	女	喪服は普段着と同じ、黒色着用。
青島市	9歳	男	結婚式は西洋ドレスにスーツ。

7. 現代中国社会の中で服裝に関して特に変化の事例がありましたらお教えください。

地域	当時の年齢	性別	回答内容
北京市	28歳	女	昔より今のほうが開放的。個性的であり、服裝も個人の好みによるので、かなりカラフルになった。
北京市」	4歳	女	中国の服裝の変化は改革開放以来、特にその年代後半から際立った。皆きれいになった。
北京市	10歳	男	服裝は時代と生活変化によって変わる。快適で見た目の良さ、着やすさ、便利さ人々に求められている。審美眼も次第に変化していく、リバハイバルも時代要請。
北京市	6歳	男	改革開放初期荷は、多くの若者がジーンズを着始め、今は日常皆が着ているカジュアルな服裝になった。
北京市	2歳	女	文革人の若者は皆縁詰めの服。改革開放以来、冬時期において服が異なった。
オルドス市	12歳	女	デザインの想像力が少なくなってきた。
アフロト市	15歳	女	装飾に使う材料（主に珊瑚）が手に入りにくくなっている。装飾を作成する技術者も減っている。
吉林省	9歳	女	伝統衣装を着る人が、ほとんど見かけなくなった。
天津市	3歳	女	最近私の住んでいる周辺の人たちは、ほとんど普段着だけで生活している。
天津市	18歳	女	農民の服裝は背広の上着を着て、農作業をしている人がいる。中国人は西洋式服裝が習慣づいているのかかもしれない。
無錫市	12歳	女	伝統衣装を着る人が、ほとんど見かけなくなった。
南京市	18歳	女	南京は昔と違つて人々は高層マンションに住む人が多くなった。服飾は活動しやすい服裝を求める。
南京市	17歳	女	ほとんどが西洋式服裝
上海市	25歳	男	年齢によつて着用する服裝が違う。例えば閑基を染しんでいる老年は中國式服裝、しかし若者は西洋式服裝。
上海市	14歳	女	ファッショナブルな世界にどんどんはまつていく。
湖南省	13歳	女	7, 9分丈のズボンが流行した。
青島市	9歳	男	大学の卒業式に中山服を着るのが楽しみだったが、今の若者はまったく関心がない。